



柏崎市コミュニティ推進協議会総会

柏崎市の31地区のコミュニティ協議会が参加し、各地区の地域づくりの中心的役割を担うコミュニティ職員が各コミュニティの抱える課題の共有化や研修などを通じて地域の向上に取り組むための組織の事です。また組織内には研修部会と広報部会という2つの部会があります。

柏崎市
コミュニティ推進協議会
(通称 コミ協)とは...

安心・安全で元気な地域づくりを目指して

柏崎市コミュニティ推進協議会だより

第3号

【発行】
柏崎市コミュニティ
推進協議会

マ存知ですか？
コミュニティ掲示板

広報部会では、活動の一環として柏崎駅待合室の掲示板を利用させて頂き、コミュニティが行う取り組みや、地域のとっておきの情報などをお伝えする活動を行ってきました。

季節にちなんだ地域の情報を掲載しておりますので、柏崎駅にお立ち寄りの際は、ぜひ待合室の掲示板をご覧ください。地域の新たな発見があるかもしれませんよ。

これまでの掲示情報

- 地域づくり頑張っています
- 発見！地域の宝を紹介
- 柏崎の秋を五感で感じる
- 自然が作り出す冬の風物詩



コミュニティ掲示板 (9月更新)

防災訓練 (上米山コミュニティ)

田んぼの分校 (別保コミュニティ)

里山の環境整備 (中通コミュニティ)

子育てルームの運動会ごっこ (剣野コミュニティ)

元気なコミセンにお邪魔します

第3回

中央地区コミュニティセンター



中央地区コミュニティ振興協議会

センター長 赤川道夫



中央地区コミュニティセンター

地域では、中央地区「ふれ愛のまち」をスローガンに、「創生」、「創生」、「挑戦」をテーマにした「中央地区夢興しプラン」を策定しました。地域安全、資源・リサイクル、音楽・文化・スポーツ活動、幼小中高齢連携、情報発信の5本柱のプロジェクトを掲げ、地域づくりに取り組んでいます。

中央地区は柏崎市の中心部に位置し、39の町内会からなる地域です。アパートやマンション、公営住宅などの集合住宅が多く、商店街や公共施設などの基盤も整っている環境の中では、住民生活の自由度も高く、コミュニティ活動への関心を高めることが求められています。



中央地区のウォーキングマップ



設立20年を祝して



マーチングバンドの演奏

特に今年にはコミュニティ振興協議会が設立して20年という節目であり、7月19日には記念式典と祝賀会を開催しました。式典と祝賀会のオープニングでは柏崎小と一中の生徒によるマーチングバンドやよさこい踊りが披露されました。20年の歩みを祝い、これからの明るい地域づくりの発展を誓いました。

また、夏休みの最後の週末8月24日には今年で3回目になります。サマーフェスタを開催しました。ステージパフォーマンスでは、音楽やダンスが披露され、夜にはコミュニティ振興協議会20年を記念した花火大会も行われました。



サマーフェスタが始まります



軽快なダンスパフォーマンス



夏の夜に花火が打ち上がる



きれいな花火にうっとり

中央地区を住みよい地域にすることを目標とし、コミュニティ活動を頑張っています。

センター長研修

コミュニティの在り方とは…？



コミュニティについて熱く語る



西川辰二氏



矢川悦郎氏

コミュニティ推進協議会では、

9月3日に市民プラザにおいて「センター長研修会」を開催しました。

前枇杷島コミュニティ協議会長の矢川悦郎氏、前中央地区コミュニティセンター長の西川辰二氏を講師としてお招きし、「コミュニティセンターにおける会長の役割・センター長の役割」について、お話をいただきました。

講師の両氏は、コミュニティの歴史や基本運営、実際に職員を経験して感じたことを語り、参加者は地域から必要とされるコミュニティとはどのようなものかを学ぶ機会となりました。

講演後は各地域に分かれたグループ討議が行われ、コミュニティの悩みや要望などを話し合いました。地域により抱えている問題は様々であり、意見を交わすことで、これからのコミュニティ活動に生かすヒントを得ることができました。



真剣に講師の話聞く参加者



武蔵野市との交流会

7月26日～27日

昨年、コミュニティセンター長視察研修として、東京都武蔵野市のコミュニティにお邪魔しました。他の市町村におけるコミュニティ活動はどのように行われているかを参考に、柏崎市のコミュニティを再考する良い機会となりました。

その縁から、今年には武蔵野市コミュニティ研究連絡会の皆様が柏崎市を訪れ、コミュニティセンターの見学と交流会を行いました。

伝統芸能「綾子舞」を鑑賞した後、鶴川体験の里「ほたる」で柏崎市の元気なまちづく

り事業団体「だあくすけ」によるそば打ち体験を行いました。初めてのそば打ちに四苦八苦しながらも、自分たちで作ったそばの味を堪能しました。その後、別侯コミュニティセンターに移動し、「別侯ふるさと公園」と「ふ



綾子舞の実演

るさと食堂「喜楽来」の見学を行いました。当日はあいにくの荒天により、マレットゴルフ場での実演はなりませんでしたが、参加者は熱心に活動に取り組み、お互いのコミュニティ活動について多くのことを語り合いました。今後も情報交換を図りながら、継続的な交流を行っていききたいと思えます。



そば打ちに挑戦



鶴川コミ関会長を中心に記念撮影

つるし雛かざり in 飯塚邸

史跡・飯塚邸では、4月に高田コミュニティと半田コミュニティ合同のつるし雛かざり展を開催しました。このつるし雛かざりは初節句を迎える女の子のために作られた風習で、その作り方は母から子、そして孫へと伝えられました。

高田コミュニティでは平成24年から、半田コミュニティではその前年度である平成23年度から手芸講座としてつるし雛かざりを制作しており、今回の展示会は作品を披露する素晴らしい機会となりました。

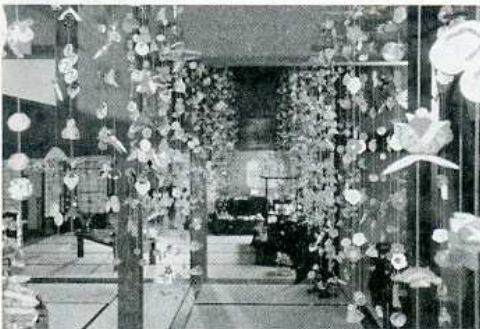


着物とつるし雛かざり

開催最終日にあたる5月6日には伝統の神楽舞が行われ、展示されたつるし雛かざりとの共演となりました。4月2日からの開催期間中、柏崎市内外から延5681人という大勢の方が飯塚邸を訪れ、好評のうちに幕を閉じました。



神楽舞



和室に映えるつるし雛かざり

宝くじ助成事業について

宝くじの助成金でコミュニティ（宝くじ）助成事業を行いました。この事業は、地域活動の促進と自治意識の醸成を図ることを目的に実施しているもので、市内31地区のコミュニティセンターや町内会の備品の整備に役立てています。今年度は大洲コミュニティが事業を行いました。



整備された備品

○大洲地区振興会IIエアコン、卓球台、脚折りたたみ和机、カーテン、液晶テレビ、紙折り機



編集後記

昨年度の第1号、第2号に引き続き、第3号を発行させていただきました。普段は忙しくコミュニティの活動に参加できない方やコミュニティセンターを訪れたことのない方もコミュニティを知り、活動への参加のきっかけになりました。幸いです。